

第2回学校評議員会について

今回は、最初に授業参観を行い、5月の第1回学校評議員会の時から大きく成長した子ども達の様子を見ていただきました。学校評議委員は、各学級で真剣に授業に向かう子ども達の姿を参観して、「どの子もよく頑張っていますね」「しっかり学習していますね」という感想を述べられていました。

参観後の学校評議委員会の中で、2点のご意見をいただきました。「授業の中で人数が少ないことから、机の配置等を工夫して取り組んでいる様子が見られた」「授業を見て、良いところは細かく先生の目が届き指導ができること、ただ、人数が少ないのでいろんな意見を言い合ったり受けたりすることができない。そこを先生方が工夫して一生懸命にやっている」このご意見を受け、学校としても少人数の良さを生かし授業を展開していることや授業の中で多様な意見が出せるように教員が工夫していることを伝えました。例えば、1人で授業を受けている3年生の場合は、黒板に「Aさん・Bさん・Cさんの意見では」と多面的に物事を捉えられるような工夫をしています。学校評議委員の皆さんには、限られた時間ではありましたが、話し合いの中で授業についていくつかのご示唆をいただきました。学校の中で、今後の指導に役立てていきたいと思っております。

